



2025年度 業務改善活動

コードブルーにおいて 臨床検査技師として何ができるか

臨床検査技術科 野呂涼音 水野愛友



目的

1. 夜間コードブルーにおいて技師の不安を解消する
2. 実際のコードブルー現場で慌てず対処できる
3. 経験年数にかかわらず、全技師が同じように対応できる
4. 心肺蘇生以外での役割を見つける

アンケートの実施

2025 年度業務改善活動 アンケート

タイトル「コードブルーで技師として何ができるか」、内容「夜間コードブルーにおける技師の不安を解消する」で活動を進めていきます。

職歴： _____ 年

1. 当てはまるものに○をつけてください。

①BLS での適切な処置方法を理解している。

はい ・ なんとなく ・ いいえ

②コードブルー発生直後に何を行うか理解している。

はい ・ なんとなく ・ いいえ

③コードブルー現場で何を行うか理解している。

はい ・ なんとなく ・ いいえ

④他部署がコードブルー時どう動いているか理解している。

はい ・ なんとなく ・ いいえ

⑤実際にコードブルーの現場で自分が何を行えばいいか困ったことがある。

はい ・ いいえ ・ コードブルー現場に遭遇したことがない

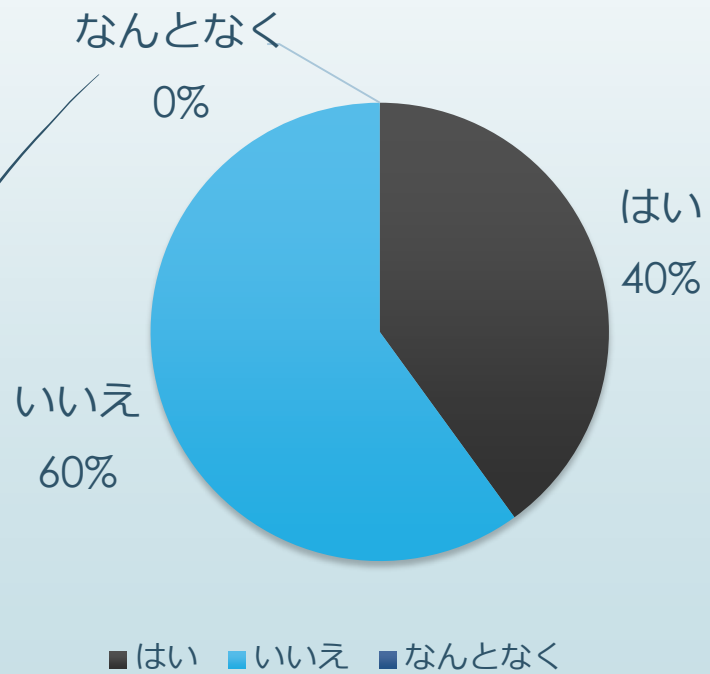
2. コードブルーに対しての不安・改善点について教えてください。

どんな改善点
がある？

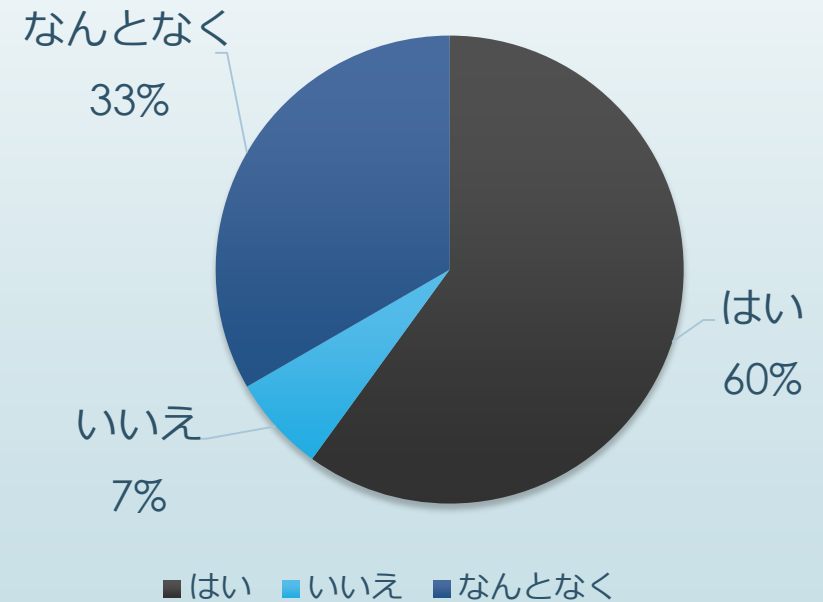
職歴によって不安に
思うことは違う？

アンケート結果

①BLSでの適切な処置方法を理解している

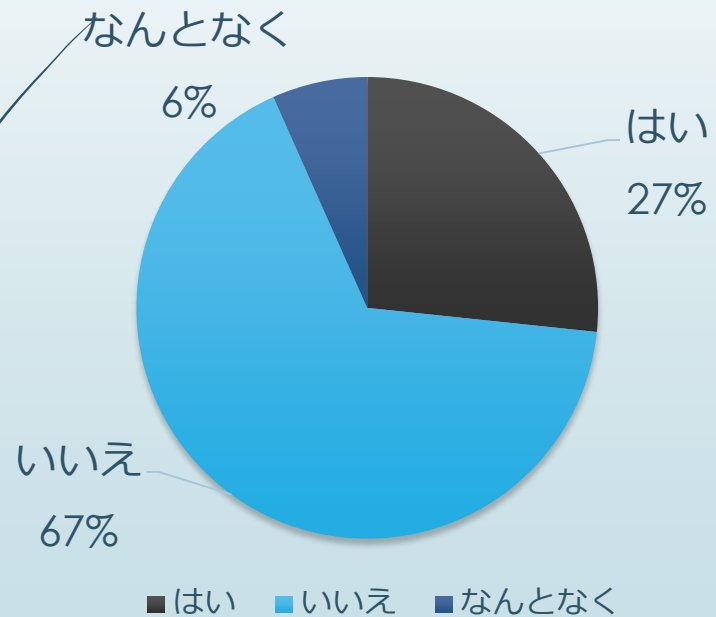


②コードブルー発生直後に何を行うか理解している

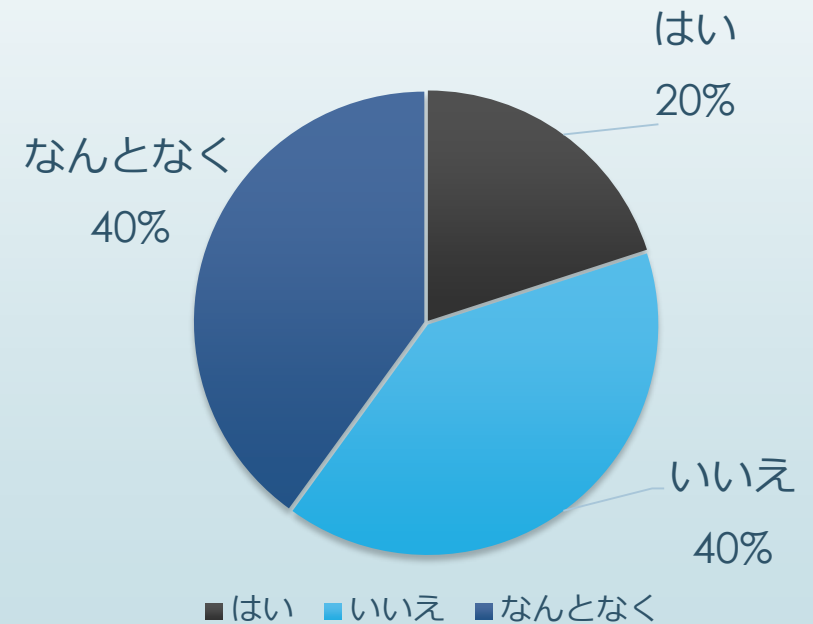


アンケート結果

③コードブルー現場で何を行うか
理解している

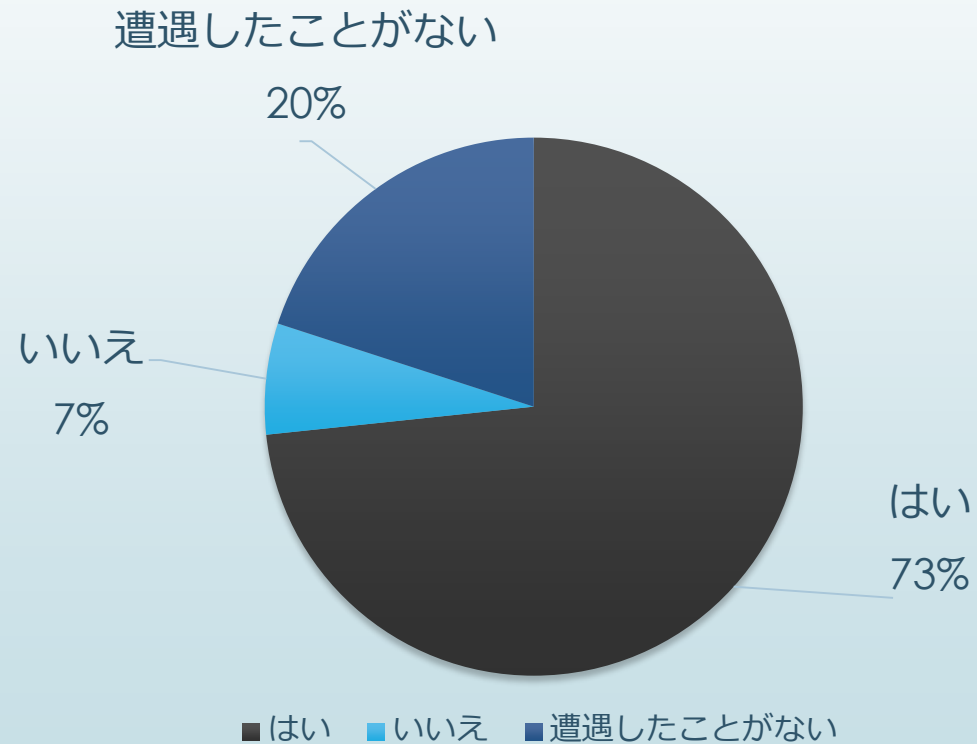


④他部署がコードブルー時どう動いているか理解している



アンケート結果

⑤実際にコードブルー現場で自分が何を行えばいいか困ったことがある



アンケート結果（不安点・改善点）

周りとの連携がとれる
か分からない

胸骨圧迫以外に何が
できるか分からない

経験が浅い場合、
時間内のコードブルー
を見学すべき

コードブルーの
想定訓練を行うべき

現場に遭遇したこと
がないから実際に動
けるか分からない

指示待ちになって
しまうかもしれない

薬剤箱に何が入って
いるのか知らない



改善点 1 (eラーニングの活用)



必須研修 [BLS] 医療者のためのBLSアルゴリズム

吉田学園医療歯科専門学校 救急救命学科 学科長

三上 剛人 氏

26007人が受講済み

点数：2/2

受講済



必須研修 [BLS] BLSスキルトレーニング

吉田学園医療歯科専門学校 救急救命学科 学科長

三上 剛人 氏

16756人が受講済み

点数：2/2

受講済



必須研修 [BLS] BLS実践

吉田学園医療歯科専門学校 救急救命学科 学科長

三上 剛人 氏

17312人が受講済み

点数：2/2

受講済

全技師がS-QUE+で
BLSの動画を受講済み。



部署内の知識の統一化！

改善点2 (コードブルーBOXの追加)

採血後の分注作業を検査技師が実施できるように、
採血管と分注器が入ったボックスを用意。

他にも・・・

救急カートの採血管を必要最低限にして
わかりやすくしました！



改善点3 (コードブルーセットの見直し)

関係各署と相談の上、コードブルーセットに血ガスやトロポニンIを追加するなど見直しを実施。

医師の「詳細な」指示なく、**検査技師が代行入力**でオーダーできるようになりました。

他部署ともスムーズに連携！

0999999999
期本人(10%)
一般検体検査 -てすと 女(0099999999)-
採取日時 2025/06/2
院内検査 細菌
外注(薬物検査) 外注(アレルギー検査)
基本セット
☐ 感染症3種
☐ 感染症4種
☐ 甲状腺
☐ 加糖法用採血
☐ コードブルーセット(大人)
☐ コードブルーセット(小児)
☐ 針刺し(患者特定せず)
☐ 針刺し(HBs抗原+)
☐ 針刺し(HCV抗体+) 0ヶ月
☐ 針刺し(梅毒+)
☐ 針刺し(HIV抗体+)
☐ 血液型
☐ 血液型(自費)
☐ 輸血前感染症セット
☐ 輸血後感染症セット
☐ 針刺し(HIV抗体+) 2回目
☐ 針刺し(HCV抗体+) 1ヶ月
科別セット
内科
☐ Tセット
☐ Sセット
☐ HLセット(高脂血症)
☐ 内科入院セット
☐ 外来基本セット
☐ 外来拡張セット
☐ DM(初)
☐ DM(再)

改善点 4（心肺蘇生以外での役割）

コードブルー館内放送



薬剤箱、コードブルーBOXの持参



心肺蘇生に合流



採血管の分注作業



2F検査室

コードブルーセットのオーダーを代行入力



直ちに測定



今後について

- 今回の活動で不安が軽減されたか、もう一度同様のアンケートを実施する
- コードブルーを想定した訓練を部署内で行う
- eラーニングで「患者急変予防・対応」の動画も受講していく